

家庭学習の手引き(2年生)

家庭学習の意義

1. 学校で学習した内容をより確かにします。
2. 学習習慣が身につきます。
3. 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が身につきます。
4. 脳が活性化し鍛えられます。
5. がまん強さ・根気強さ・集中力が身につきます。
6. 家族がふれあう機会となり、子どもの精神の安定につながり心身ともに健やかに育ちます。

2年生はこんなとき

- ・一年間の学校生活の流れを経験し、見通しがもてるようになっていきます。
- ・学校や友だちの様子を進んで話すようになります。子どもの話にしっかり耳を傾けましょう。
- ・できることは自分からしがります。自分のことは自分でする習慣をつけるよい時期です。
- ・正しい箸の持ち方や鉛筆の持ち方は、この時期までに身につけさせましょう。日ごろから注意してアドバイスを続け、努力を認めたり、根気よく誉めたり、励ましたりする親の姿勢が子どもを育てます。

学校の主な学習内容

- ・新出漢字は160字、かけ算九九、長さの単位、三角形・四角形について学習します。
- ・質問したり、質問に答えたり、グループで話し合っ答をまとめたりする学習が増えてきます。
- ・体育では、マットや鉄棒、跳び箱などを使って、基本的な動きを学習します。
- ・繰り返し学習することで、身につく学習内容がたくさんあります。
- ・学ぶ力の土台となる「返事やあいさつをする」「時間を守る」「整理整頓をする」ことの定着を図ります。

規則正しい生活習慣(学力の向上には体力が必要です)

1. 「早寝・早起き・朝ごはん」の支援をお願いします。
2. 毎日、少しずつでも運動ができるように声かけをお願いします。
3. テレビやゲームの時間を話し合っ決めましょう。



家庭学習の習慣づくりのポイント

- 1 決まった時刻に学習する
- 2 集中して学習する(時間の目安30分)
- 3 家庭学習をしている時は、テレビを消す。
- 4 整頓された場所で、よい姿勢で学習する。
- 5 「一行作文」など簡単な日記を書く。
- 6 前日につぎの日の学校へ行く準備をする。
時間割をそろえる。